

12/19/00
jc891 U.S. PTO

NONPROVISIONAL PATENT
APPLICATION TRANSMITTAL RULE §1.53(b)
IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

#3
jc825 U.S. PTO
09/739397
12/19/00

ARENT FOX KINTNER PLOTKIN & KAHN, PLLC
1050 Connecticut Avenue, N.W.,
Suite 600
Washington, DC 20036-5339
Telephone: (202) 857-6000
Facsimile: (202) 638-4810

Docket No. 107439-00027

Date: 12/19/00

Commissioner for Patents
Washington, D.C. 20231

Sir:

Transmitted herewith for filing under 37 C.F.R. §1.53(b) is a nonprovisional patent application:

For (Title): SYSTEM FOR SENDING AND RECEIVING E-MAIL TO WHICH A
PLURALITY OF POSITIONAL DATA ARE ATTACHABLE

By (Inventors): Satoshi Murata (Wako-shi, Japan), Takeshi Imai (Wako-shi, Japan) and
Yuichiro Watanabe (Tokyo, Japan)


- ☒ 25 pages of Specification/Claims 1-6/Abstract are attached.
☒ Formal drawings (Figs). 1-26; 17 sheets are attached.
☒ A Declaration and Power of Attorney is attached.
☒ An assignment of the invention to HONDA GIKEN KOGYO KABUSHIKI KAISHA is attached, along with Form PTO-1595 and a check for \$40.00.
☒ An Information Disclosure Statement is attached, along with Form PTO-1449, and 2 references.
☐ This application is entitled to Small Entity Status.
☐ A Preliminary Amendment is attached.
☐ Please amend the specification by inserting before the first line the sentence --This nonprovisional application claims the benefit of U.S. Provisional Application No. _____, filed _____ --
☒ Priority of foreign application No. 11-377306 filed December 28, 1999 in Japan is claimed under 35 U.S.C. §119.
☒ A certified copy of the above corresponding foreign application is attached.

The filing fee is calculated below and includes claim status after entry of any Preliminary Amendment noted above:

			SMALL ENTITY		OR	LARGE ENTITY	
FOR:	NO. FILED	NO. EXTRA	RATE	FEE		RATE	FEE
BASIC FEE				\$ 355	OR		\$ 710
TOTAL CLAIMS	6 - 20	= 0	x 9 =	\$	OR	x 18	\$
INDEP CLAIMS	1 - 3	= 0	x 40 =	\$	OR	x 80	\$
<input type="checkbox"/> MULTIPLE DEPENDENT CLAIMS			+135 =	\$	OR	+270	\$
			TOTAL	\$	OR	TOTAL	\$ 710

- ☒ A check in the amount of \$750 (\$710 for the filing fee and \$40 for the Assignment Recordation Fee) is attached. Please charge any fee deficiency or credit any overpayment to Deposit Account No. 01-2300.

Respectfully submitted,


Charles M. Marmelstein
Registration No. 25,895

日 本 国 特 許 庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

JC825 U.S. PTO
09/739397
12/19/00

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日

Date of Application:

1999年12月28日

出 願 番 号

Application Number:

平成11年特許願第377306号

出 願 人

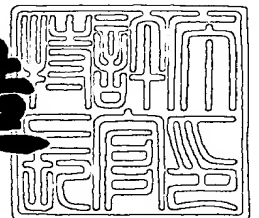
Applicant (s):

本田技研工業株式会社

2000年 9月22日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2000-3068629

【書類名】 特許願

【整理番号】 J81518A1

【提出日】 平成11年12月28日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G06F 13/00

【発明の名称】 電子メール送受信システム

【請求項の数】 5

【発明者】

 【住所又は居所】 埼玉県和光市中央 1 丁目 4 番 1 号 株式会社本田技術研
 究所内

 【氏名】 村田 聡

【発明者】

 【住所又は居所】 埼玉県和光市中央 1 丁目 4 番 1 号 株式会社本田技術研
 究所内

 【氏名】 今井 武

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都渋谷区代々木 4 - 8 - 1 フォーレスト代々木ビ
 ル 3 F 富栄商事株式会社 東京支店内

 【氏名】 渡辺 雄一郎

【特許出願人】

 【識別番号】 000005326

 【氏名又は名称】 本田技研工業株式会社

【特許出願人】

 【識別番号】 398040974

 【氏名又は名称】 富栄商事株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100064908

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 志賀 正武

【選任した代理人】

【識別番号】 100108578

【弁理士】

【氏名又は名称】 高橋 詔男

【選任した代理人】

【識別番号】 100101465

【弁理士】

【氏名又は名称】 青山 正和

【選任した代理人】

【識別番号】 100094400

【弁理士】

【氏名又は名称】 鈴木 三義

【選任した代理人】

【識別番号】 100107836

【弁理士】

【氏名又は名称】 西 和哉

【選任した代理人】

【識別番号】 100108453

【弁理士】

【氏名又は名称】 村山 靖彦

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 008707

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9705358

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 電子メール送受信システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 移動局または固定局に設けられた通信端末間で、通信センタにより提供されるウェブページ上で作成した電子メールを送受信する電子メール送受信システムにおいて、

送信すべき電子メールを作成するメール作成手段と、

複数の位置情報を記憶する位置情報記憶手段と、

前記位置情報記憶手段に記憶されている複数の位置情報のうち、少なくとも 1 つ以上の位置情報を、前記メール作成手段によって作成された電子メールに付加する位置情報付加手段と

を具備することを特徴とする電子メール送受信システム。

【請求項 2】 前記位置情報記憶手段は、送信者により設定された複数の位置情報を記憶することを特徴とする請求項 1 記載の電子メール送受信システム。

【請求項 3】 前記位置情報記憶手段は、前記通信センタ側により設定された複数の位置情報を記憶することを特徴とする請求項 1 記載の電子メール送受信システム。

【請求項 4】 前記メール作成手段は、受信者側の通信端末に応じた可読形式で電子メールを作成することを特徴とする請求項 1 ないし 3 のいずれかに記載の電子メール送受信システム。

【請求項 5】 受信者側の通信端末からの要求に応じて、前記位置情報付加手段により電子メールに添付された、少なくとも 1 つ以上の位置情報を、前記位置情報記憶手段に記憶する位置情報登録手段を具備することを特徴とする請求項 1 ないし 4 のいずれかに記載の電子メール送受信システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、電子メールに任意の場所に関する位置情報を自動的に添付して送信することで、送信者および受信者に各種サービスを提供する電子メール送受信シ

システムに関する。

【0002】

【従来の技術】

従来より、インターネット上のサーバにおいて、地図画像データベースを構築し、任意の住所、郵便番号、駅名、スポット名などをキーワードとして地図画像データベースを検索し、該当する位置座標を中心とした地図画像を提供するサービスが提供されている。利用者は、WWW (World Wide Web) ブラウザを用いて、上記住所、郵便番号、駅名、スポット名 (位置名称)などをキーワードとして入力することで、所望する場所の地図画像を得ることができる。

【0003】

さらに、上記サービスを拡張したものとして、例えば、特開平 1 1 - 2 5 9 3 9 0 号公報には、地図画像を検索した後、任意の相手先の電子メールアドレス、メール本文などのテキスト情報を入力させ、ウェブページ上の送信ボタンを押下させることで、上記地図画像を閲覧できるウェブページのURL (Uniform Resource Locator) を自動的に電子メールに記載し、ウェブページ上から送信する技術が開示されている。上記電子メールを受信した受信者は、電子メール中に記載されたURLを指示 (クリック) することにより、WWWブラウザを立ち上げ、指定された地図画像を閲覧することが可能となっている。

【0004】

また、例えば、特開平 1 1 - 5 3 2 7 8 号公報では、電子メール内に住所などがあると、該住所をキーワードとして地図画像データベースを自動的に検索し、電子メール内に地図画像を閲覧できるウェブページのURLを添付して、電子メールを送信する技術が開示されている。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、上述した従来技術では、電子メール内に記載できる場所が一箇所だけであり、複数の場所を記載することができないので、非常に不便であった。また、送信されてきた情報の使い方が、ウェブページでの閲覧と、そのページ

のプリントアウトに限定されているので、利便性が悪いという問題があった。また、送信するメール本文に地図画像のURLと送信者が自ら送信時に入力したテキスト情報しか記載することができず、情報の伝達が不十分であったという問題があった。

【0006】

また、送信者が入力したメール本文以外の情報を参照する方法がWWWブラウザでのウェブページ閲覧に限定されてしまうという問題があった。さらに、送信する電子メールは、1つのフォーマットで送信されるので、カーナビゲーション装置など、異なるフォーマットの電子メールを受信する機器では表示することができず、使い勝手がよくないという問題があった。

【0007】

この発明は上述した事情に鑑みてなされたもので、電子メールに複数の場所に関する位置情報を添付して送信することができるとともに、添付された位置情報からより詳細な情報を取得することができ、位置情報の利便性を向上させることができる電子メール送受信システムを提供することを目的とする。

【0008】

【課題を解決するための手段】

上述した問題点を解決するために、請求項1記載の発明では、移動局（例えば、実施形態のカーナビゲーション装置33）または固定局（例えば、実施形態のユーザ端末30、31）に設けられた通信端末間で、通信センタ（例えば、実施形態の地図情報提供サイト20）により提供されるウェブページ上で作成した電子メールを送受信する電子メール送受信システムにおいて、送信すべき電子メールを作成するメール作成手段（例えば、実施形態の電子メール作成送信部41）と、複数の位置情報を記憶する位置情報記憶手段（例えば、実施形態のユーザデータベース24）と、前記位置情報記憶手段に記憶されている複数の位置情報のうち、少なくとも1つ以上の位置情報を、前記メール作成手段によって作成された電子メールに付加する位置情報付加手段（例えば、実施形態の電子メール作成送信部41）とを具備することを特徴とする。この発明では、位置情報付加手段によって、前記位置情報記憶手段に記憶されている複数の位置情報のうち、少な

くとも1つ以上の位置情報を、前記メール作成手段によって作成された電子メールに付加する。したがって、電子メールに複数の場所に関する位置情報を添付して送信することができ、添付された位置情報からより詳細な情報を取得することができる。ゆえに、位置情報の利便性を向上させることができる。

【0009】

また、請求項2記載の発明では、請求項1記載の電子メール送受信システムにおいて、前記位置情報記憶手段は、送信者により設定された複数の位置情報を記憶することを特徴とする。この発明では、送信者により設定された複数の位置情報のうち、少なくとも1つ以上の位置情報を、前記メール作成手段によって作成された電子メールに付加する。したがって、予め送信者が記憶しておいた複数の位置情報を電子メールに添付することができ、添付された位置情報からより詳細な情報を取得することができる。ゆえに、位置情報の利便性を向上させることができる。

【0010】

また、請求項3記載の発明では、請求項1記載の電子メール送受信システムにおいて、前記位置情報記憶手段は、前記通信センタ側により設定された複数の位置情報を記憶することを特徴とする。この発明では、通信センタ側により設定された複数の位置情報のうち、少なくとも1つ以上の位置情報を、前記メール作成手段によって作成された電子メールに付加する。したがって、通信センタ側で用意した複数の位置情報を電子メールに添付することができ、さまざまなサービスを享受することができる。

【0011】

また、請求項4記載の発明では、請求項1ないし3のいずれかに記載の電子メール送受信システムにおいて、前記メール作成手段は、受信者側の通信端末に応じた可読形式で電子メールを作成することを特徴とする。この発明では、受信者側の通信端末で読めるフォーマットで電子メールを作成する。したがって、受信側の通信端末がパーソナルコンピュータであったり、カーナビゲーション装置であっても、それぞれの端末で電子メールを読むことができる。

【0012】

また、請求項 5 記載の発明では、請求項 1 ないし 4 のいずれかに記載の電子メール送受信システムにおいて、受信者側の通信端末からの要求に応じて、前記位置情報付加手段により電子メールに添付された、少なくとも 1 つ以上の位置情報を、前記位置情報記憶手段に記憶する位置情報登録手段を具備することを特徴とする。この発明では、受信した電子メールに添付された、少なくとも 1 つ以上の位置情報を、前記位置情報記憶手段に記憶する。したがって、添付された位置情報を再利用することができ、位置情報の利便性を向上させることができる。

【 0 0 1 3 】

【発明の実施の形態】

以下、図面を用いて本発明の実施の形態を説明する。

A. 実施形態の構成

図 1 は、本発明の実施形態による全体の構成を示すブロック図である。図において、地図データベースセンタ 1 0 は、インターネット上で地図検索表示サービスを実施するためのセンタであり、WWWサーバからなる地図サーバ 1 1 および地図データベース 1 2、位置座標データベース 2 2 とを備えている。地図データベース 1 2 は、地図上の位置情報（座標情報）、例えば、緯度および経度の情報と、その位置情報に対応する地図画像を蓄積している。地図画像は、縮尺に応じて複数の階層構造に構成されている。すなわち、日本全体の地図画像、都道府県レベルの地図画像というように、複数の縮尺の地図画像が用意されている。また、位置座標データベース 2 2 は、駅名、住所に対応する位置情報（座標情報）を蓄積している。

【 0 0 1 4 】

地図サーバ 1 1 は、ユーザ端末 3 0、3 1 からの指定、指示などに応じて、位置座標データベース 2 2 を検索し、対応する地図画像を地図データベース 1 2 から検索、取得し、インターネット 1 3 を介してユーザ端末 3 0、3 1 に送信する。

【 0 0 1 5 】

地図情報提供サイト 2 0 は、WWWサイトであり、ハイパーテキスト（HTML など）を用いて文字情報、画像情報、音声情報などのマルチメディア情報を提

要するインターネット上の情報提供システムである。地図情報提供サイト 20 は、WWWサーバ 21、コンテンツデータベース 23 およびユーザデータベース 24 を備えている。

【0016】

WWWサーバ 21 は、ユーザ端末 30、31 からの検索条件に従って、コンテンツデータベース 23 およびユーザデータベース 24 をアクセスすることにより、検索条件に対応する位置情報を取得してウェブページ上に表示するとともに、ユーザ端末 30、31 からの指示に従って電子メールを作成し、該電子メールに上記データベース 23 と 24 から取得した位置情報を付加して、指定された相手先の電子メールアドレス（メールサーバ）に送信する機能を有する。ここで、位置情報とは、スポット名（位置名称）、位置座標、住所、電話番号、郵便番号、その場所について説明した付加情報を指す。なお、コンテンツデータベース 23 およびユーザデータベース 24 の詳細について後述する。

【0017】

ユーザ端末 30、31 は、WWWブラウザを用いて、地図データベースセンタ 10 や地図情報提供サイト 20 によるサービスを受けるようになっている。本実施形態では、ユーザ端末 30、31 は、WWWブラウザを用いて地図情報提供サイト 20 に接続し、該地図情報提供サイト 20 のWWWサーバ 21 が提供するウェブページを閲覧し、ウェブページ上でさまざまな選択肢の選択、あるいは検索条件の入力などを行うことにより、所望する場所に関する位置情報を取得するとともに、WWWサーバ 21 に対して、ウェブページ上から特定の相手先へ上記取得した位置情報を添付した電子メールを送信することを指示することができる。

【0018】

メールサーバ 32 は、ユーザ端末がパーソナルコンピュータなどをユーザ端末とする第 1 のメールサーバ 32 a と、ユーザ端末がパーソナルコンピュータ以外で、該パーソナルコンピュータとは異なるフォーマットの電子メールを受信する装置（本実施形態では、カーナビゲーション装置）をユーザ端末とする第 2 のメールサーバ 32 b から構成されている。メールサーバ 32 は、メールアドレス毎に仮想的なメールボックスを備えており、送信されてきた電子メールを、送信先

のメールアドレスに従って、対応するメールボックスに保管するとともに、アクセスしてきたユーザ（受信側）のメールアドレスに従って、対応するメールボックスに保管されている上記ユーザ宛ての電子メールを該当ユーザ端末に送信する。

【0019】

また、カーナビゲーション装置33は、自動車に搭載され、自身が有する記憶媒体（CD-ROMやDVD-ROM）に記憶されている地図画像を表示部に表示するとともに、自動車の走行速度や走行方向などに従って、地図画像上にリアルタイムで自車位置を表示する。また、カーナビゲーション装置33は、インターネットへアクセスし、電子メールの送受信を行うことができるようになっている。なお、カーナビゲーション装置33における電子メールのフォーマットは、通常のパーソナルコンピュータなどと異なるので、カーナビゲーション装置33は、カーナビゲーション装置専用設けられたメールサーバ32bにアクセスして、自身用のフォーマットの電子メールを受信できるようになっている。また、カーナビゲーション装置33は、受信した電子メールに記載されている、任意の場所の位置情報（複数でもよい）に関する情報が存在する場合、その位置情報に従って、ナビゲーションルートを設定することができるようになっている。

【0020】

次に、図2は、上述した地図情報提供サイト20のより詳細な構成を示すブロック図である。また、図3は、位置座標データベース22、コンテンツデータベース23およびユーザデータベース24におけるデータ構成を示す概念図であり、図4は、ユーザデータベース24のユーザ情報におけるデータ構成を示す概念図である。まず、図2において、WWWサーバ21（図1参照）は、処理部40、電子メール作成送信部41および通信I/F部42を備えている。処理部40は、図示しないメモリおよびCPUにより構成され、処理部自身の機能を実現するためのプログラムをメモリ（記憶媒体）にロードして実行することによりその機能を実現させる。すなわち、処理部40は、ユーザからのアクセスに応じて、所定のウェブページ（に対応するハイパーテキスト）をインターネットを介してユーザ端末に送信したり、ウェブページに対してユーザから入力された指示に従

って、コンテンツデータベース 2 3 およびユーザデータベース 2 4 を検索したり、検索結果をユーザ端末で表示させるべくウェブページを制御する。

【 0 0 2 1 】

コンテンツデータベース 2 3 は、図 3 (a) に示すように、スポット名（施設、遊技場、遊園地、店舗、ビル名などのランドマーク）と、そのスポットに関する位置情報と付加情報とを対応させて記憶している。また、ユーザデータベース 2 4 は、図 3 (b) に示すように、ユーザを識別するためのユーザ I D（通常、メールアドレス）、本サービスの正規登録ユーザであることを示すパスワードと、後述するユーザ情報とを対応させて記憶している。ユーザ情報は、ユーザ自身が予め登録（記憶）した情報であり、図 4 (a) に示すように、1 つ以上のスポット名や、図 4 (b) に示すように、カーナビゲーション装置などで利用可能な、複数のスポットを含むコース情報からなる。なお、上記スポット名には、カテゴリで分類可能なようにカテゴリ名が登録されている。

【 0 0 2 2 】

ゆえに、WWWサーバ 2 1 は、コンテンツデータベース 2 3 にアクセスすることにより、スポット名からそれに対応する位置情報及び付加情報を取得することができる。さらに、WWWサーバ 2 1 は、ユーザデータベース 2 4 にアクセスすることで、ユーザが予め登録した複数のスポット、コース（複数のスポットを含む）を取得することができる。なお、スポット名が分かれば、コンテンツデータベース 2 3 から該スポット名に対応する位置情報及び付加情報を取得することができることは言うまでもない。

【 0 0 2 3 】

電子メール作成送信部 4 1 は、処理部 4 0 による電子メール作成用のウェブページ上で、ユーザが入力した任意の相手先の電子メールアドレス、メール本文などのテキスト情報から電子メールを作成し、さらに、該電子メールに、スポット名やその位置情報、付加情報、更にはそのスポットが存在する場所の地図画像を閲覧できる Web ページの URL などを自動的に添付して通信 I / F 部 4 2 から送信する。通信 I / F 部 4 2 は、インターネット 1 3 などの通信回線との間におけるインターフェースであり、処理部 4 0 の制御に従って、ウェブページ（HT

ML)の送信や、電子メールの送信を行う。また、ウェブページ作成部43は、ハイパーテキスト(HTMLなど)を用いて、電子メールに記載されたスポット名で示されるスポットの位置情報に対応する地図画像や、その場所における天気などを受信者が参照することができるように、他のウェブページのURLがリンクされた詳細情報ウェブページを作成する。

【0024】

B. 実施形態の動作

次に、本実施形態の動作について詳細に説明する。ここで、図5および図6は、本実施形態の動作を説明するための機能ブロック図である。また、図7～図18は、本実施形態による位置情報の検索、電子メール作成・送信のウェブページの遷移を示す概念図である。

【0025】

まず、ユーザがユーザ端末30によりWWWサーバ21にアクセスすると、WWWサーバ21により、図7に示すウェブページ(ホームページ)がユーザ端末30に送信され、ユーザ端末30のWWWブラウザによって表示される。最初のウェブページでは、図7に示すように、検索したい場所の選択方法として、「スポット名から選ぶ」、「地図から選ぶ」、「Myクリップから選ぶ」という3項目が表示される。

【0026】

ここで、ユーザが例えば「スポット名から選ぶ」を選択すると、WWWサーバ21により、図8に示すウェブページがユーザ端末30に送信され、ユーザ端末30のWWWブラウザによって表示される。図8に示すウェブページでは、スポット名を入力するための入力ボックス50と、入力されたスポット名をキーワードに検索を開始するための「検索」ボタン51とが表示される。ここで、ユーザが入力ボックス50に検索したいスポット名を入力し、「検索」ボタン51を押下すると、WWWサーバ21は、入力ボックス50に入力されたスポット名をキーワードにして、コンテンツデータベース23を検索し、各々からスポット名に対応する位置情報及び付加情報を取得する。

【0027】

次に、WWWサーバ 2 1 は、入力されたスポット名に対応する位置情報および付加情報とともに、図 9 に示すウェブページがユーザ端末 3 0 に送信され、ユーザ端末 3 0 の WWW ブラウザによって表示される。図 9 に示すウェブページでは、ユーザにより入力されたスポット名を検索文字列（図示の例では「ラーメン」）5 2、スポット名に一致する文字列を含むスポット数（図示の例では 4 5 件）5 3、ならびに一致したスポット名および付加情報 5 4 が表示される。また、各スポット名には、スポット名を選択するための「選択」ボタン 5 5、5 5、…、5 5 が表示される。ユーザは、図 9 に示すウェブページから、所望するスポット名に対応する「選択」ボタン 5 5 を押下することで、そのスポット名を選択する。なお、一致数が多く、一画面上に表示しきれない場合には、ウェブページの横に表示されたスクロールバーを操作することで他の情報も見ることができるようになっている。

【 0 0 2 8 】

次に、図 7 に示すウェブページにおいて、ユーザが例えば「地図から選ぶ」を選択すると、WWWサーバ 2 1 により、図 1 0 に示すウェブページがユーザ端末 3 0 に送信され、ユーザ端末 3 0 の WWW ブラウザによって表示される。図 1 0 に示すウェブページでは、地図画像を表示するための地図表示エリア 5 6 と、どここの地図を表示するかを指示するための入力ボックス 5 7 と、入力された住所または駅名をキーワードに、地図表示エリア 5 6 に表示すべき地図画像を更新するための「地図を再表示」ボタン 5 8 とが表示される。また、ユーザが選択した位置（座標）にスポット名、住所、電話番号を付けるために図 1 0 に示すウェブページの下部に、それぞれの入力ボックス 5 9、6 0、6 1 も表示される。

【 0 0 2 9 】

また、地図表示エリア 5 6 には、該地図表示エリア内に表示される地図画像を移動させるための移動ボタン 6 2 が表示されているとともに、縮尺を指示するための縮尺選択ボタン 6 3 が表示されている。ユーザが、住所や駅名を入力すると、地図表示エリア 5 6 に地図画像を表示させる。ユーザは、移動ボタン 6 2 により、所望する場所が地図表示エリア 5 6 の中央部にくるように移動させるとともに、縮尺選択ボタン 6 3 により適宜縮尺を変更した後、「決定」ボタン 6 4 を押

下することで、所望する場所が示された地図を決定する。

【0030】

次に、図7に示すウェブページにおいて、ユーザが「Myクリップから選ぶ」を選択すると、WWWサーバ21により、図11に示すウェブページがユーザ端末30に送信され、ユーザ端末30のWWWブラウザによって表示される。図11に示すウェブページでは、さらに、検索する検索方法として、「Myスポットを送る」、「Myコースを送る」という2項目が表示される。

【0031】

ここで、ユーザが例えば「Myスポットを送る」を選択すると、WWWサーバ21は、ユーザデータベース24をアクセスし、当該ユーザのユーザIDから対応するユーザデータのうち、予め登録されていたスポット名を取得するとともに、さらに、コンテンツデータベース23をアクセスし、上記スポット名に対応する位置情報及び付加情報を取得する。また、これら情報を表示するために、図12に示すウェブページがユーザ端末30に送信され、ユーザ端末30のWWWブラウザによって表示される。図12に示すウェブページでは、当該ユーザに対応して登録されていたスポット名と、該スポット名の詳細な情報である位置情報と付加情報とが表示される。また、各スポット名には、スポット名を選択するためのチェックボックス65、65、65が表示される。ユーザは、送信したいスポット名に対応するチェックボックス65をチェックすることで、1つ以上のスポット名を選択する。すなわち、複数のスポット名を選択することが可能となっている。

【0032】

また、ユーザデータベース24に記憶されているスポット名は、カテゴリ名により分類することが可能となっており（図4（a）参照）、プルダウンボックス66によりカテゴリを選択することで、特定のカテゴリに属するスポット名だけを図12のウェブページに表示させることができるようになっている。図示の例では、「全スポット」が選択されているので、登録されている全スポット名が表示されている。ユーザは、所望するスポット名のチェックボックス65をチェックした後、「スポットを送る」ボタン67または「カテゴリを送る」ボタン68

を押下する。「スポットを送る」ボタン67は、選択したスポット名を電子メールで送信する場合に押下され、「カテゴリを送る」ボタン68は、表示されているカテゴリの全スポット名を電子メールで送信する場合に押下される。

【0033】

次に、ユーザが例えば「Myコースを送る」を選択すると、WWWサーバ21は、ユーザデータベース24をアクセスし、当該ユーザのユーザIDから対応するユーザデータのうち、予め登録されていたコース名を取得する。また、このコース名を表示するために、図13に示すウェブページがユーザ端末30に送信され、ユーザ端末30のWWWブラウザによって表示される。図13に示すウェブページでは、当該ユーザに対応して登録されていたコース名が表示される。また、各コース名には、コース名を選択するための「選択」ボタン70、70、70、70が表示される。ユーザは、図13に示すウェブページから、所望するコース名に対応する「選択」ボタン70を押下することで、そのコース名を選択する。

【0034】

いずれかのコース名が選択されると、WWWサーバ21は、ユーザデータベース24をアクセスし、選択されたコース名に対して、予め登録されていたスポット名（1つ以上複数）を取得し、このスポット名を表示するために、図14に示すウェブページがユーザ端末30に送信され、ユーザ端末30のWWWブラウザによって表示される。図14に示すウェブページでは、選択されたコース名に登録されていたスポット名が表示される。この場合、スポット名は複数でもよい。言い換えると、1つのコース名を選択することで、複数のスポット名が選択されることになる。

【0035】

上述した「スポット名から選ぶ」、「地図から選ぶ」、「Myクリップから選ぶ」のいずれかの選択方法により、電子メールで送信したい場所が決定すると、WWWサーバ21により、図15に示すウェブページがユーザ端末30に送信され、ユーザ端末30のWWWブラウザによって表示される。図15に示すウェブページは、電子メールを作成するための画面であり、送信先（宛先）のメールアドレス

ドレスを入力するための入力ボックス 80、電子メールの題名を入力するための入力ボックス 81 および電子メールの本文を入力するための入力ボックス 82 が表示される。また、選択された場所を示すスポット名、および該スポットに関する付加情報も表示される。ユーザは、図 15 に示すウェブページに従って、宛先のメールアドレス、題名、本文を入力した後、「送信」ボタン 83 を押下する。なお、電子メールで送信する際に、添付されるスポット名を変更する場合には、図 16 に示すウェブページにて、入力ボックス 84 に新たなスポット名を入力し、「変更」ボタン 85 を押下することで、スポット名を変更することができるようになっている。

【0036】

図 15 のウェブページにおいて「送信」ボタン 83 が押下されると、WWWサーバ 21 により、図 17 に示すウェブページがユーザ端末 30 に送信され、ユーザ端末 30 の WWW ブラウザによって表示される。図 17 に示すウェブページでは、図 15 のウェブページで入力した内容を確認するために、入力した内容が表示される。また、該ウェブページには、入力内容を修正するための「戻る」ボタン 86、および電子メールを送信するための「送信」ボタン 87 も表示される。電子メールの内容を修正するために、ユーザが「戻る」ボタン 86 を押下すると、図 15 に示すウェブページに戻る。

【0037】

また、ユーザが「送信」ボタン 87 を押下すると、図 6 に示すように、WWWサーバ 21 は、電子メール作成送信部 41 によって、上記内容に従って電子メールを作成し、通信 I/F 部 42 を介してインターネット上のメールサーバ 32 に送信する。電子メールには、メール本文に加えて、選択された 1 つ以上のスポット名（あるいはコース名）、スポット名で示されるスポットの位置情報、およびスポットに関する付加情報が付加される。スポット名には、後述する詳細情報ウェブページにアクセスするための URL がリンクされており、該電子メールを開いたユーザ（受信者）がスポット名をクリックすることで、WWW ブラウザにより上記詳細情報ウェブページにアクセスすることが可能となっている。

【0038】

このとき、WWWサーバ21は、送信先のメールアドレスがパーソナルコンピュータを用いて電子メールを送受信するユーザものである場合には、図6に示すように、パーソナルコンピュータ向けのフォーマットの電子メール60を作成して送信する。該電子メール60は、例えば、メールサーバ32aに保存される。一方、送信先のメールアドレスがカーナビゲーション装置を用いて電子メールを送受信するユーザのものである場合には、図6に示すように、カーナビゲーション装置向けのフォーマットの電子メール61を作成して送信する。該電子メール61は、例えば、メールサーバ32bに保存される。

【0039】

さらに、WWWサーバ21は、ウェブページ作成部43により、ハイパーテキスト（HTMLなど）を用いて、電子メールに記載されたスポット名で示されるスポットの位置情報に対応する地図画像や、その場所における天気などを受信者が参照することができるように、他のウェブページのURLがリンクされた詳細情報ウェブページを作成する。この場合も、送信先のメールアドレスに応じて、通常のパーソナルコンピュータ向け詳細情報ウェブページ70、カーナビゲーション装置向け詳細情報ウェブページ71を作成する。電子メールの送信が完了すると、WWWサーバ21は、図18に示す画面により、送信が完了した旨をユーザに通知する。

【0040】

次に、上述した電子メールの受信者側の動作について説明する。ここで、図19は、受信した電子メールに対する動作を説明するための機能ブロック図である。まず、通常のパーソナルコンピュータなどのユーザ端末で電子メールを受信する際の動作について説明する。ユーザが、パーソナルコンピュータなどのユーザ端末（例えば、図1のユーザ端末31）を用いて、電子メールを受信するために、メールサーバ（この場合、図1に示すメールサーバ32aとする）にアクセスすると、メールサーバは、アクセスしたユーザのメールアドレスに従って、メールボックスに保存していた電子メールをユーザ端末31に送信する。

【0041】

ユーザが電子メールソフトウェアにより受信した電子メールを開くと、該電子

メールには、メール本文に加えて、少なくとも1つ以上のスポット名、該スポット名で示されるスポットの付加情報などが表示される。そして、ユーザが任意のスポット名をクリックすると、WWWブラウザが起動し、図19に示すように、該スポット名にリンクされて記載されていたURLに従って、WWWサーバ21で管理される詳細情報ウェブページ70がアクセスされることになる。詳細情報ウェブページ70には、上記クリックされたスポット名で示されるスポットの位置情報に対応する地図画像を表示するための地図情報ウェブページ80や、その場所における天気などを表示するための天気予報ウェブページ81がリンクされている。したがって、電子メールを受信したユーザは、電子メール上のスポット名をクリックするだけで、該スポットに関連する詳細な情報や、地図画像、天気などを参照することができる。また、上記詳細ウェブページ70や地図情報ウェブページ80、天気予報ウェブページ81の情報は、位置情報登録手段によってユーザデータベース24に登録することができるようになっている。

【0042】

次に、カーナビゲーション装置33で電子メールを受信する際の動作について説明する。ユーザが、カーナビゲーション装置33を用いて、電子メールを受信するために、メールサーバ（この場合、図1に示すメールサーバ32bとする）にアクセスすると、メールサーバは、アクセスしたユーザのメールアドレスに従って、メールボックスに保存していた電子メールをカーナビゲーション装置33に送信する。

【0043】

ユーザが電子メールソフトウェア（ナビ・メール）では、図20に示すように、受信した電子メールのリストが表示される。リストには、受信した電子メール毎に、既読、未読を示す情報とともに、電子メールの題名（「今夜はおひまですか?」、「test」）、送信者のメールアドレス、受信日が表示される。また、削除ボタン90が用意されており、ユーザは、削除したい電子メールのチェックボックス91をチェックし、上記削除ボタン90を押下することで、任意の電子メールを削除することができる。

【0044】

また、ユーザが、読みたい電子メールの題名を指示（クリック）すると、図 2 1 に示すように、電子メールの内容、すなわちメール本文（「今度はここへ行きましょ。う。」）が表示される。図 2 1 の画面には、該電子メールの送信者に対して即時返信するための返信ボタン 9 2、表示されている電子メールを削除するための削除ボタン 9 3 が用意されている。また、上述した処理により、電子メールにスポット情報（スポット名、付加情報）が付加されている場合には、メール本文の下段に、スポット情報が添付されている旨のメッセージが表示される。

【 0 0 4 5 】

ユーザが添付されているスポット情報を確認するために、上記メッセージ下のマーク 9 4 を指示（クリック）すると、図 2 2 に示す画面が表示される。図 2 2 の画面には、当該電子メールに添付されたスポット名、該スポット名で示されるスポットの付加情報が表示される。本実施形態によれば、複数のスポット名を電子メールに添付することができる。該画面では、各スポット名に対応するチェックボックス 9 5 をチェックして、目的地セットボタン 9 6 を押下することで、該添付されたスポット名の位置を示す位置情報が、ナビゲーション装置 3 3 におけるコース設定の目的地として設定される。したがって、ユーザは、電子メールに添付されたスポット情報に従って、コース設定することができる。

【 0 0 4 6 】

また、1つのスポット名のみが添付されている電子メールの場合には、図 2 3 に示すように、本文中に、スポット名の付加情報が表示される。この場合も、目的地セットボタン 9 7 を押下することで、該添付されたスポット名の位置を示す位置情報が、ナビゲーション装置 3 3 におけるコース設定の目的地として設定される。また、電子メールの送信者に対して即時返信するための返信ボタン 9 8、表示されている電子メールを削除するための削除ボタン 9 9 も用意されている。

【 0 0 4 7 】

また、コース名が添付されている電子メールの場合には、図 2 4 に示すように、メール本文の下段に、コース情報が添付されている旨のメッセージが表示される。該画面には、添付されていたコースを目的地に設定するための目的地セットボタン 1 0 0 が用意されている。また、電子メールの送信者に対して即時返信す

るための返信ボタン 1 0 1、表示されている電子メールを削除するための削除ボタン 1 0 2 も用意されている。

【 0 0 4 8 】

ユーザが目的地セットボタン 9 7 を押下すると、図 2 5 に示す画面が表示される。図 2 5 の画面には、当該電子メールに添付されたコース名が表示される。該画面では、各スポット名に対応するチェックボックス 1 0 3 をチェックして、目的地セットボタン 1 0 4 を押下することで、該添付されたコース名に対応するスポット名の位置を示す位置情報が、ナビゲーション装置 3 3 におけるコース設定の目的地として設定される。したがって、ユーザは、電子メールに添付されたコース情報に従って、コース設定することができる。

【 0 0 4 9 】

図 2 6 は、受信した電子メールの送信者に対して返信する場合の画面を示す概念図である。返信画面では、返信の電子メールのメール本文に記述する定形文をラジオボタンで指定するとともに、位置情報の添付方法が選択可能になっている。位置情報の添付方法としては、カーナビゲーション装置 3 3 により得られる現在地の位置情報を添付して返信する方法、カーナビゲーション装置 3 3 に設定された目的地の位置情報を添付して返信する方法、カーナビゲーション装置 3 3 の地図から選択した任意の地点における位置情報を添付して返信する方法、そして、位置情報を添付せずに返信する方法がある。

【 0 0 5 0 】

C. 他の実施形態

次に、本発明の他の実施形態について説明する。

上述した実施形態において、コンテンツデータベース 2 3 は、スポット名に対応する付加情報を記憶していたが、これに加えて、サービス提供側で設定したコース（複数のスポットを含む）を登録しておき、ユーザが電子メールに添付して送信するためにスポット名（または My コース）を選択する際に、上記コンテンツデータベース 2 3 にサービス提供側により登録されたコースを選択するようにしてもよい。

【 0 0 5 1 】

なお、上述した実施形態において、処理部 4 0 の機能を実現するためのプログラムがロードされるメモリ（記憶媒体）とは、フロッピーディスク、光磁気ディスク、ROM、CD-ROM等の可搬媒体、コンピュータシステムに内蔵されるハードディスク等の記憶装置のことをいう。さらに、インターネット等のネットワークや電話回線等の通信回線を介してプログラムが送信された場合のサーバやクライアントとなるコンピュータシステム内部の揮発性メモリ（RAM）のように、一定時間プログラムを保持しているものも含むものとする。

【0052】

また、上記プログラムは、このプログラムを記憶装置等に格納したコンピュータシステムから、伝送媒体を介して、あるいは、伝送媒体中の伝送波により他のコンピュータシステムに伝送されてもよい。ここで、プログラムを伝送する「伝送媒体」は、インターネット等のネットワーク（通信網）や電話回線等の通信回線（通信線）のように情報を伝送する機能を有する媒体のことをいう。

【0053】

また、上記プログラムは、前述した機能の一部を実現するためのものであってもよい。さらに、前述した機能をコンピュータシステムに既に記憶されているプログラムとの組み合わせで実現できるもの、いわゆる差分ファイル（差分プログラム）であってもよい。

【0054】

以上、この発明の実施形態を図面を参照して詳述してきたが、具体的な構成はこの実施形態に限られるものではなく、この発明の要旨を逸脱しない範囲の設計等も含まれる。

【0055】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば、位置情報付加手段によって、前記位置情報記憶手段に記憶されている複数の位置情報のうち、少なくとも1つ以上の位置情報を、前記メール作成手段によって作成された電子メールに付加するようにしたので、電子メールに複数の場所に関する位置情報を添付して送信することができ、添付された位置情報からより詳細な情報を取得することができるとともに

、位置情報の利便性を向上させることができるという利点を得られる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 本発明の実施形態による全体の構成を示すブロック図である。

【図 2】 地図情報提供サイトのより詳細な構成を示すブロック図である。

【図 3】 位置座標データベース 2 2、コンテンツデータベース 2 3 およびユーザデータベース 2 4 におけるデータ構成を示す概念図である。

【図 4】 ユーザデータベース 2 4 のユーザ情報におけるデータ構成を示す概念図である。

【図 5】 本実施形態のメール送信時の動作を説明するための機能ブロック図である。

【図 6】 本実施形態のメール送信時の動作を説明するための機能ブロック図である。

【図 7】 本実施形態による WWW サーバにより提供されるウェブページ（ホームページ）を示す概念図である。

【図 8】 本実施形態による WWW サーバにより提供されるウェブページ（スポット名から選択）を示す概念図である。

【図 9】 本実施形態による WWW サーバにより提供されるウェブページ（スポット名から選択）を示す概念図である。

【図 1 0】 本実施形態による WWW サーバにより提供されるウェブページ（地図から選択）を示す概念図である。

【図 1 1】 本実施形態による WWW サーバにより提供されるウェブページ（My クリップから選択）を示す概念図である。

【図 1 2】 本実施形態による WWW サーバにより提供されるウェブページ（My スポットを送る）を示す概念図である。

【図 1 3】 本実施形態による WWW サーバにより提供されるウェブページ（My コースを送る）を示す概念図である。

【図 1 4】 本実施形態による WWW サーバにより提供されるウェブページ（My コースを送る）を示す概念図である。

【図 1 5】 本実施形態による WWW サーバにより提供されるウェブページ

(メール作成)を示す概念図である。

【図 1 6】 本実施形態によるWWWサーバにより提供されるウェブページ(スポット名の変更)を示す概念図である。

【図 1 7】 本実施形態によるWWWサーバにより提供されるウェブページ(メール確認)を示す概念図である。

【図 1 8】 本実施形態によるWWWサーバにより提供されるウェブページ(メール送信完了)を示す概念図である。

【図 1 9】 本実施形態のメール受信後の動作を説明するための機能ブロック図である。

【図 2 0】 本実施形態によるカーナビゲーション装置での電子メール表示例(メールリスト)を示す概念図である。

【図 2 1】 本実施形態によるカーナビゲーション装置での電子メール表示例(メール本文:スポット)を示す概念図である。

【図 2 2】 本実施形態によるカーナビゲーション装置での電子メール表示例(スポットリスト)を示す概念図である。

【図 2 3】 本実施形態によるカーナビゲーション装置での電子メール表示例(メール本文)を示す概念図である。

【図 2 4】 本実施形態によるカーナビゲーション装置での電子メール表示例(メール本文:コース)を示す概念図である。

【図 2 5】 本実施形態によるカーナビゲーション装置での電子メール表示例(コースリスト)を示す概念図である。

【図 2 6】 本実施形態によるカーナビゲーション装置での返信メールの設定を示す概念図である。

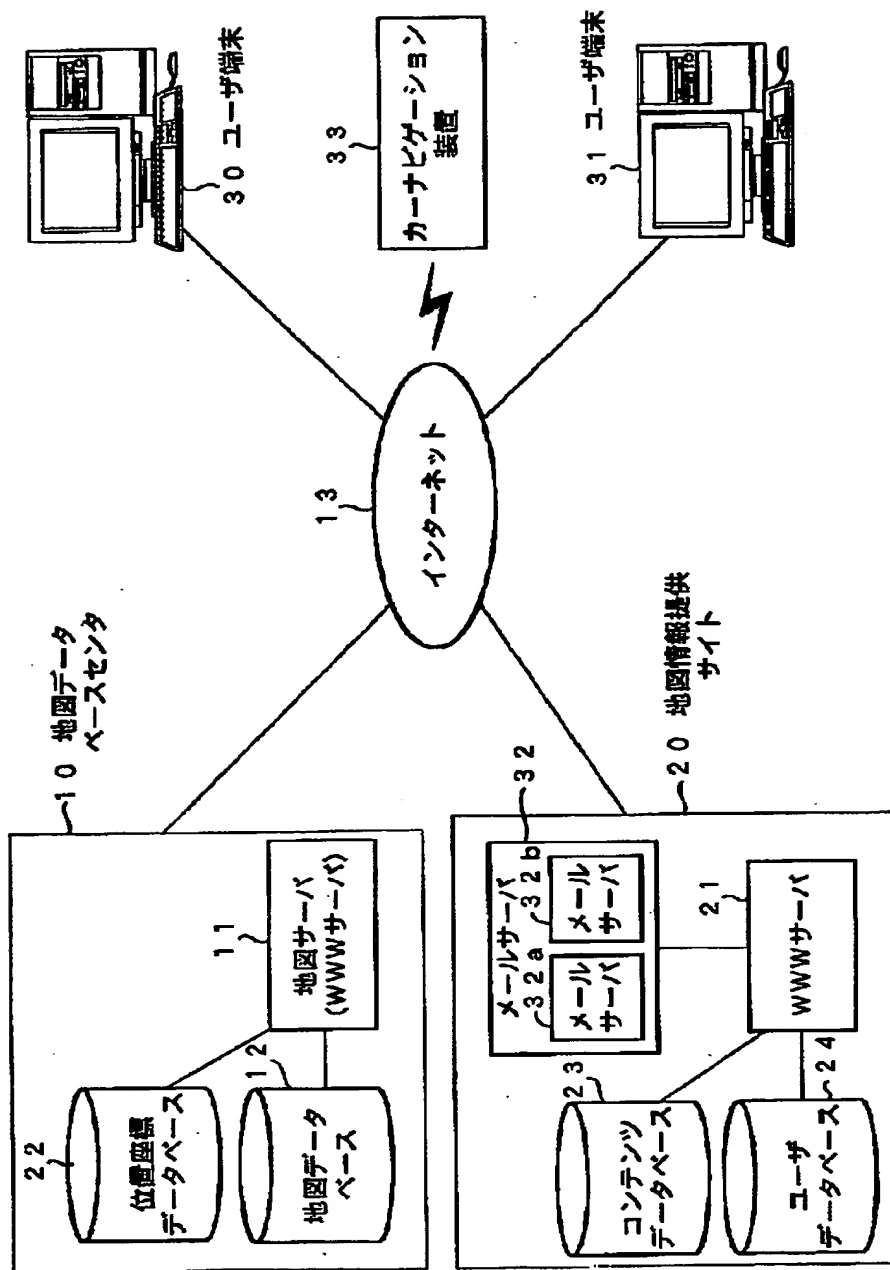
【符号の説明】

- 1 0 地図データベースセンタ
- 1 1 地図サーバ
- 1 2 地図データベース
- 1 3 インターネット
- 2 0 地図情報提供サイト(通信センタ)

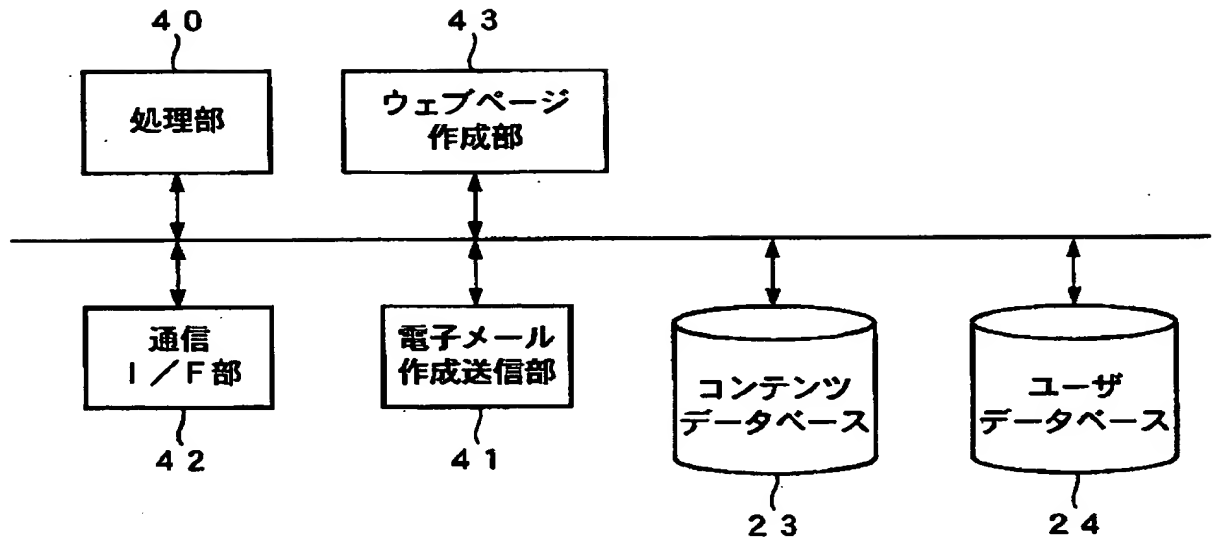
- 21 WWWサーバ（位置情報登録手段）
- 22 位置座標データベース
- 23 コンテンツデータベース
- 24 ユーザデータベース（位置情報記憶手段）
- 30, 31 ユーザ端末
- 32 メールサーバ
 - 32a パーソナルコンピュータ向けメールサーバ
 - 32b カーナビゲーション装置向けメールサーバ
- 33 カーナビゲーション装置
- 40 処理部
 - 41 電子メール作成送信部（メール作成手段、位置情報付加手段）
 - 42 通信I/F部
 - 43 ウェブページ作成部
- 60 パーソナルコンピュータ向け電子メール
 - 61 カーナビゲーション装置向け電子メール
- 70 パーソナルコンピュータ向け詳細情報ウェブページ
 - 61 カーナビゲーション装置向け詳細情報ウェブページ
- 80 地図情報ウェブページ
 - 81 天気予報ウェブページ

【書類名】 図面

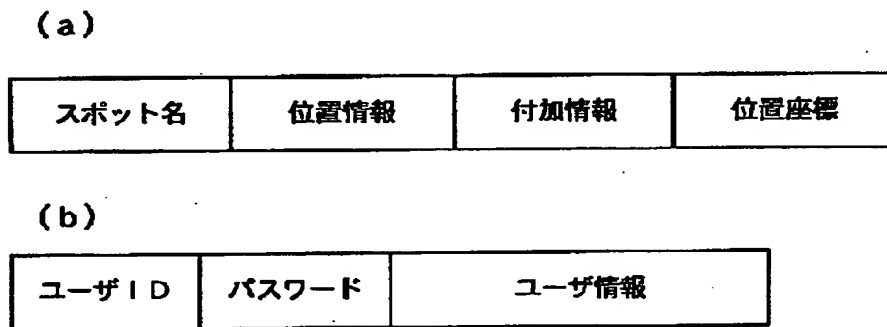
【図 1】



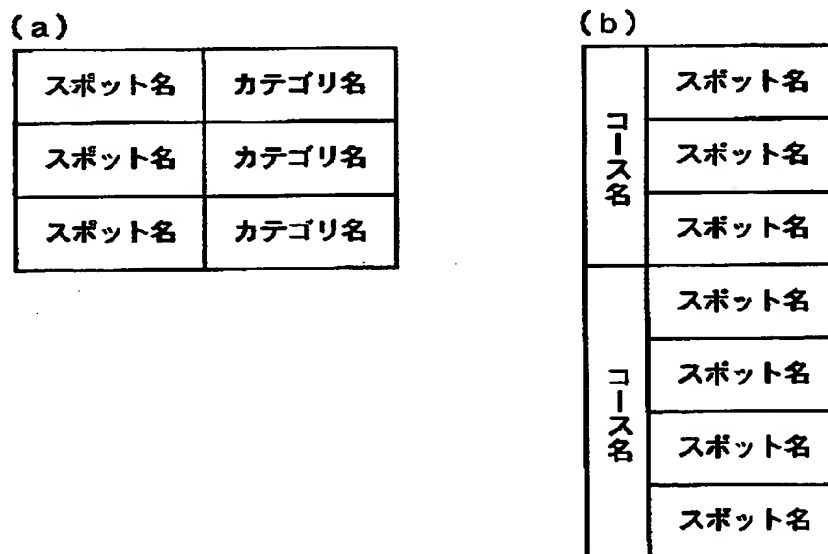
【図 2】



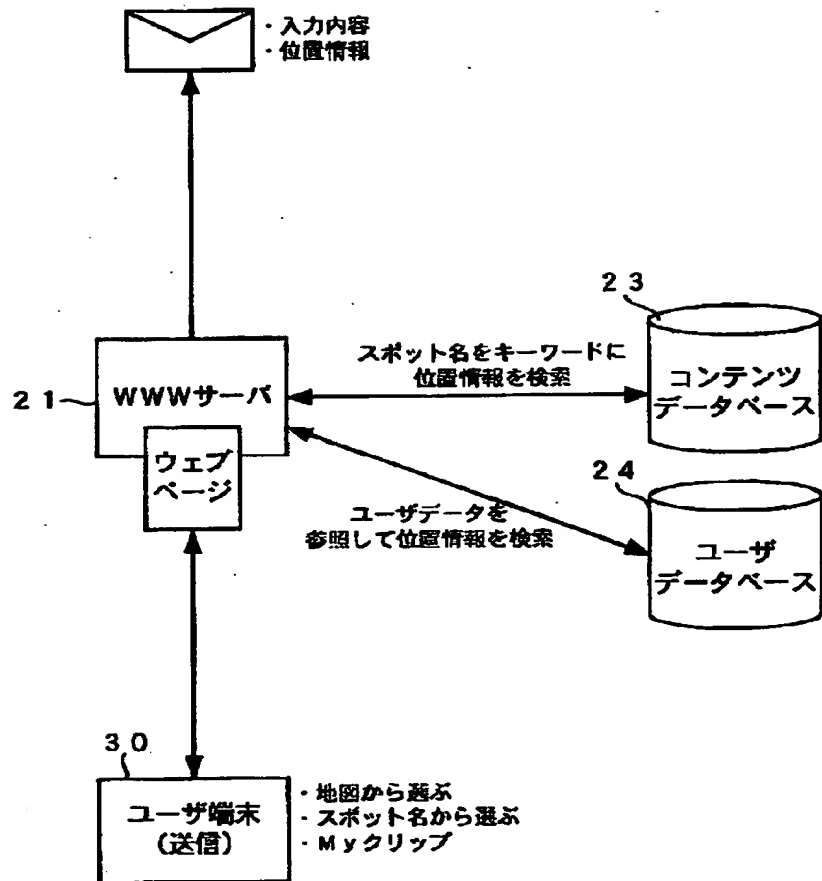
【図 3】



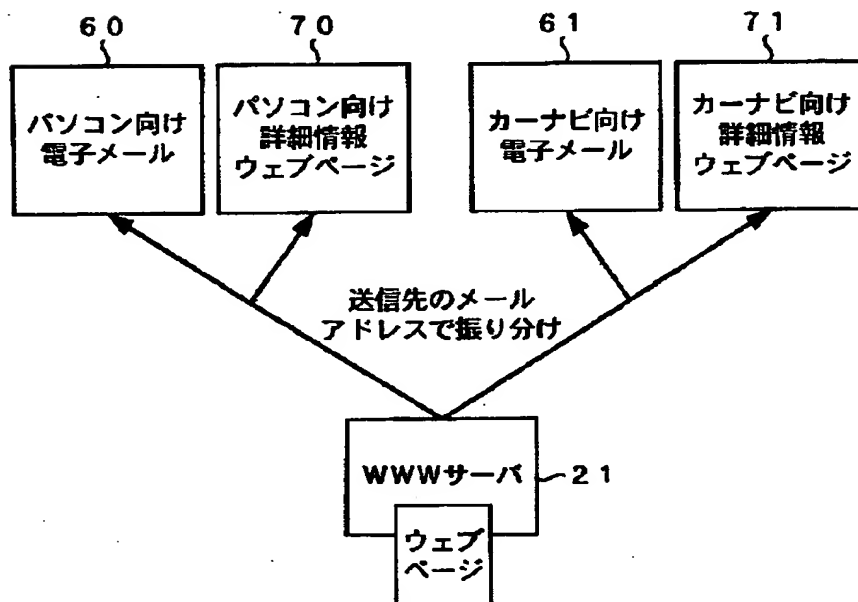
【図 4】



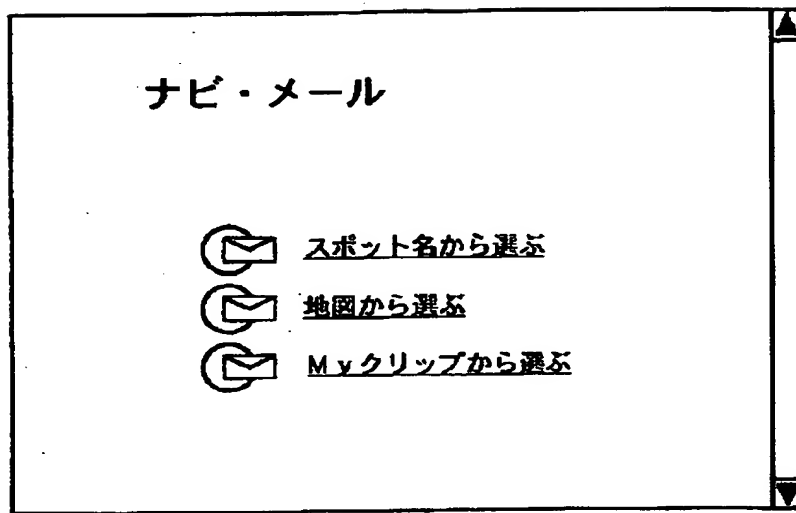
【図 5】



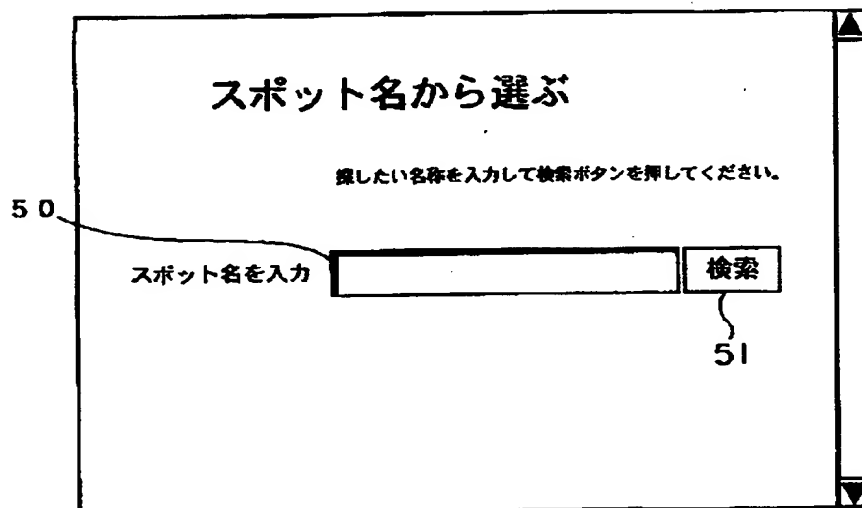
【図 6】



【図 7】



【図 8】



【図9】

スポット名から選ぶ

52 検索文字列: ラーメン
53 45件のスポットが見つかりました

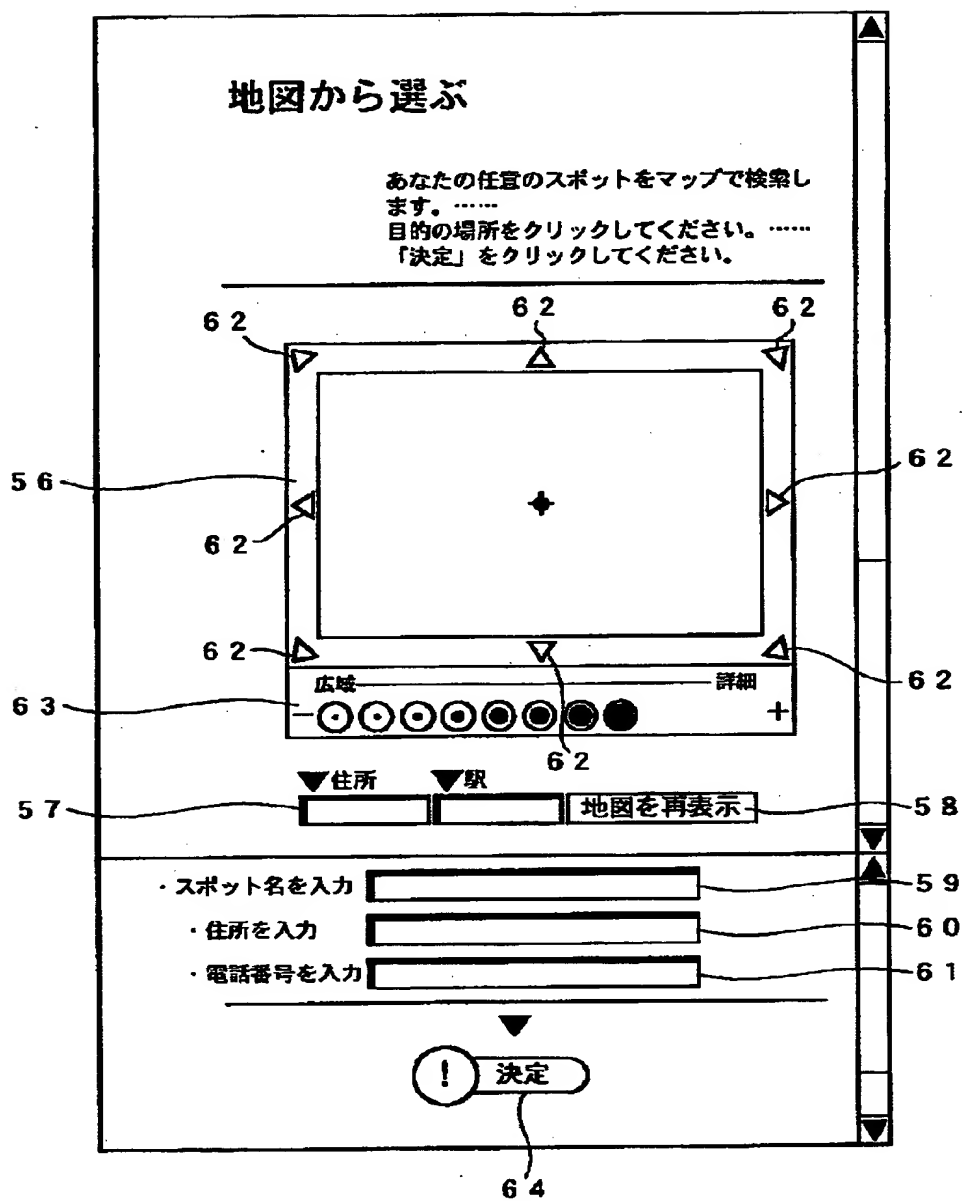
検索結果

45件が検索されました
1~20件を表示

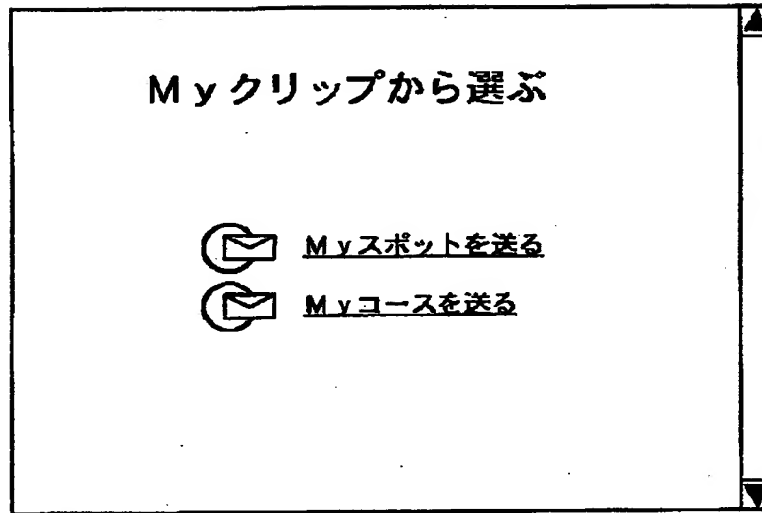
54

- ・新横浜ラーメン博物館
神奈川県横浜市…… 55
- ・うまみラーメン 品川店
ここは豚骨ベース……なかなかうまい。
東京都港区 55
- ・ニューラーメン 幕張店
とんこつベースのスープ……無料になる。
千葉県千葉市 55
- ・スポットラーメン 丸山店
珍しい……たっぷり入っている。 55

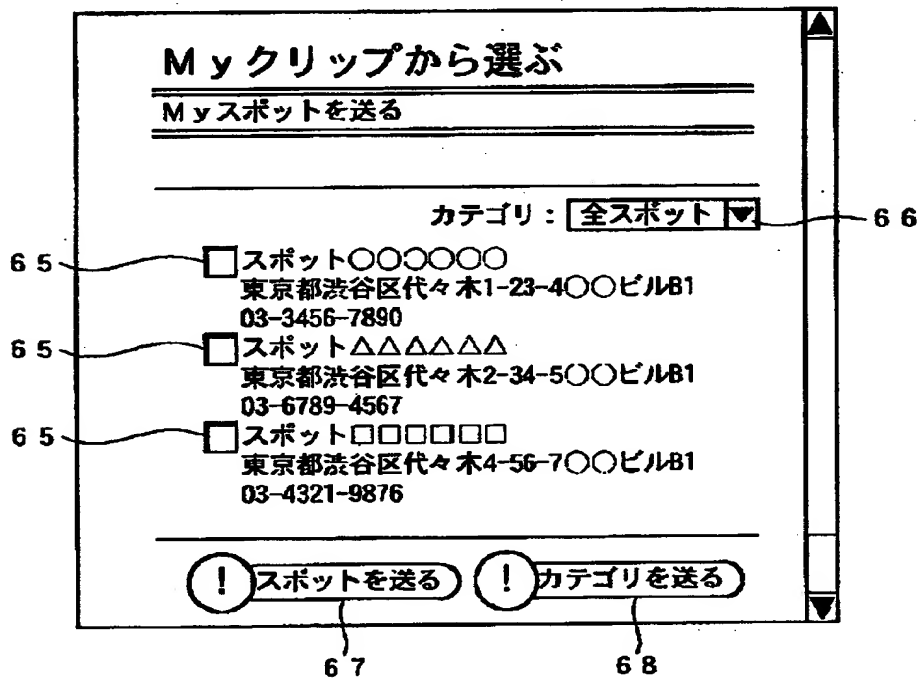
【図 10】



【図 1 1】



【図 1 2】



【図 1 3】

Myクリップから選ぶ

Myコースを送る

- ・紅葉狩りドライブコース 70
- ・温泉巡りコース 70
- ・美術館巡りコース 70
- ・コース名称○○○○○○○○○○ 70

【図 1 4】

**温泉巡り
コースの登録スポット**

- ①スポット○○○○○
- ②スポット○○○○○
- ③スポット○○○○○
- ④スポット○○○○○
- ⑤スポット○○○○○

【図 1 5】

メール作成

●宛先メールアドレス 8 0
*半角で入力

●題名 8 1
*全角で30文字まで

●本文

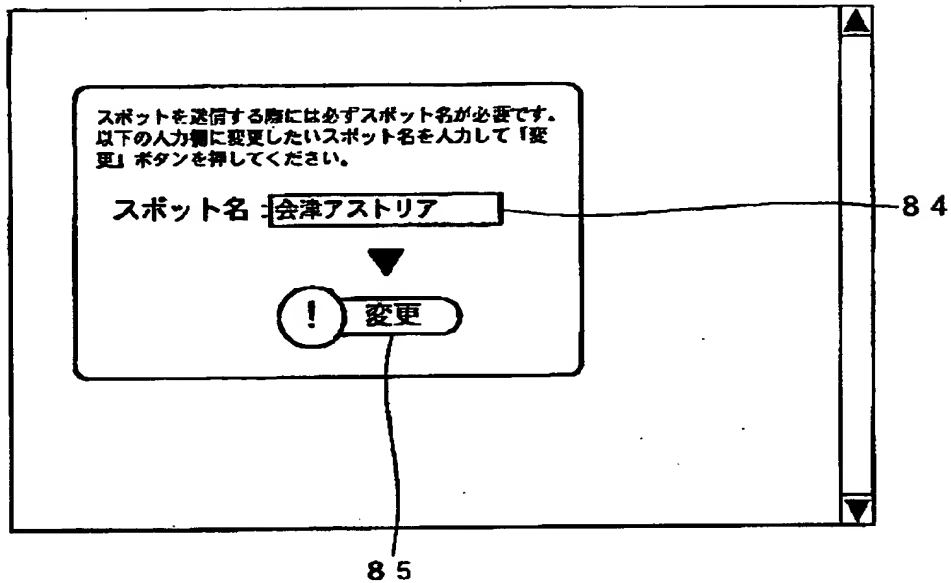
今夜ここにいきましょう。!

 8 2
*全角で250文字まで

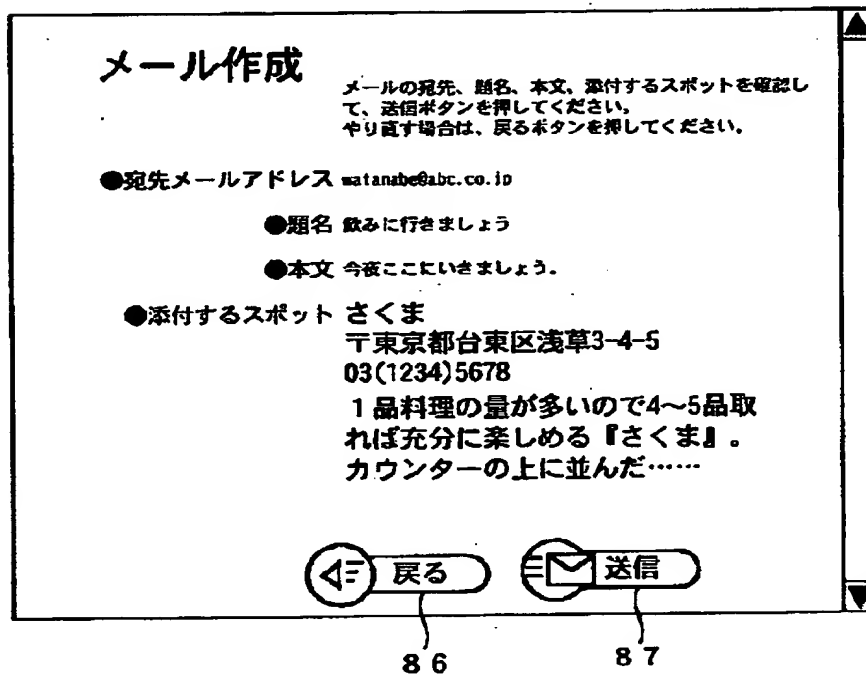
●送信するスポット さくま
〒東京都台東区浅草3-4-5
03(1234)5678
1 品料理の量が多いので4~5品取
れば充分に楽しめる『さくま』。
カウンターの上に並んだ……

! 送信 8 3

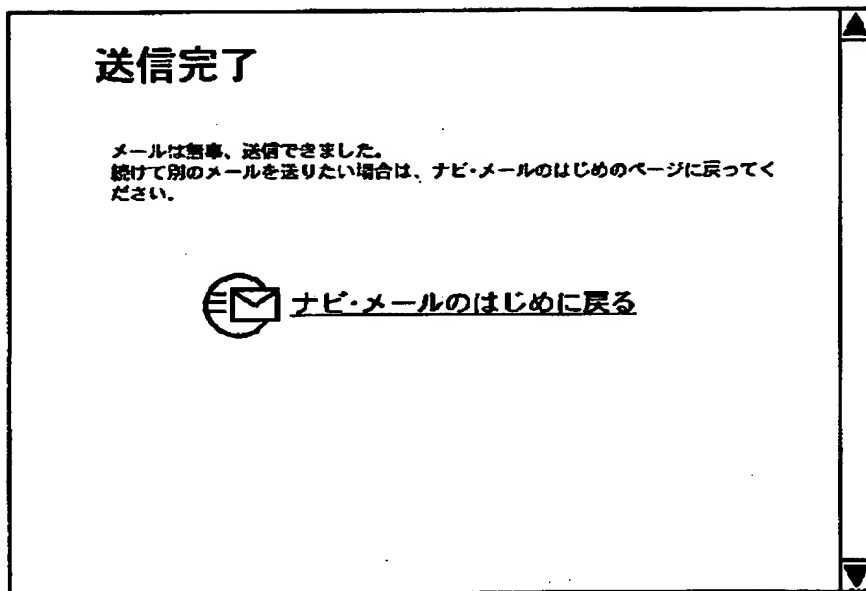
【図 16】



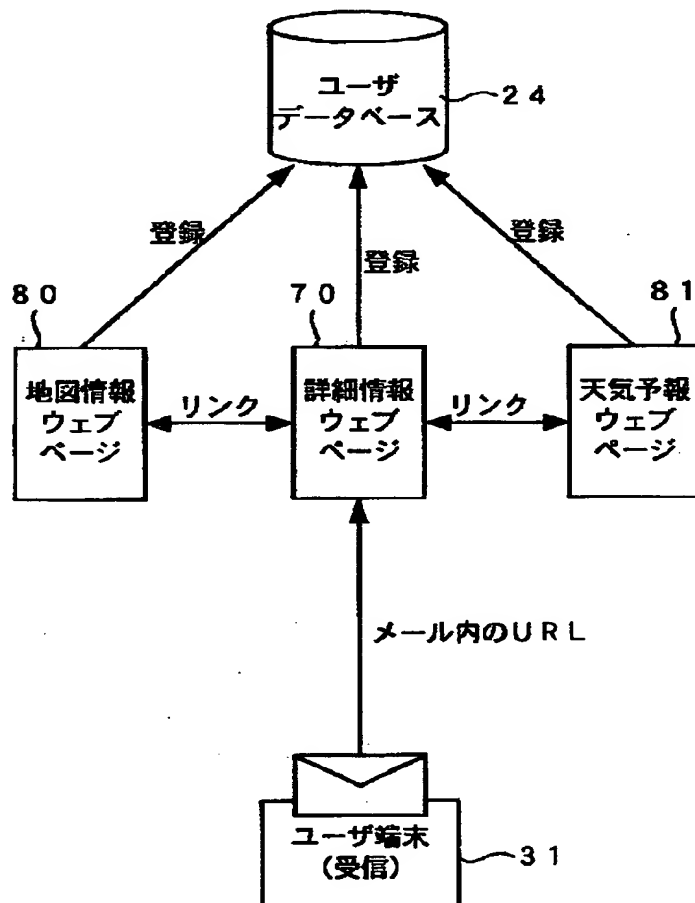
【図 17】



【図 18】



【図 19】



【図 2 0】

ナビ・メール

◀▶

戻る

トップ

・ 1/1 (全2件)

9 1

☐

既読

今夜はおひまですか？
watanabe@abc.co.jp

12/8

9 1

☐

未読

test
watanabe@abc.co.jp

12/14

9 0

削除

【図 2 1】

ここ

戻る

トップ

watanabe@abc.co.jp 12/15

今度はここへ行きましょう。

9 4

▶

このメールにはスポット情報が添付されています。

返信

削除

※添付したスポットの情報は、メール作成から30日後に
アクセスできなくなります。

9 2

9 3

【図 2 2】

添付スポットリスト

戻る

トップ

- 1/1(全3件)

95

☒

横浜港「除夜の汽笛」

神奈川県横浜市中区山下町

045(641)4361

95

☒

大般若堂 大根まつり

東京都台東区浅草

03(3874)2030

95

☒

ミレニアムイベントin鎌子

千葉県銚子市君ヶ浜8553

目的地セット

96

【図 2 3】

横浜で遊ぶ

戻る

トップ

watanabe@abc.co.jp 12/15

横浜であそぶ

住所：神奈川県横浜市中区山下町

電話：045(123)4567

目的地セット

マークセット

返信

削除

97

98

99

【図 2 4】

祭りに行こう

戻る トップ

watanabe@abc.co.jp 12/15

年末は祭りで大騒ぎ！

このメールにはコース情報が添付されています。

目的地セット 100

返信 101 削除 102

※添付したスポットの情報は、メール作成から30日後にアクセスできなくなります。

【図 2 5】

祭り三昧

◀ ▶ 戻る トップ

1/1(全3件)

103 ☒ 渡辺さんの自宅

103 ☒ 大般若講 大根まつり

103 ☒ 横浜港「除夜の汽笛」

目的地セット 104

【図 2 6】

返信メール		
戻る	トップ	

返信の文書を選んでください。

- ☒ はい。
- ☐ いいえ。
- ☐ あとで連絡します。
- ☐ 了解しました。
- ☐ メール読みました。
- ☐ いまここにいます。

位置を添付して送信してください。

現在地を付けて送る
目的地を付けて送る
任意の地点を地図を選んで送る
位置を添付せずに送る

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 電子メールに複数の場所に関する位置情報を添付して送信し、添付された位置情報からより詳細な情報を取得するなど、位置情報の利便性を向上させる。

【解決手段】 WWWサーバ 2 1 は、ユーザ端末 3 0, 3 1 からの検索条件に従って、位置座標データベース 2 2、コンテンツデータベース 2 3 およびユーザデータベース 2 4 をアクセスすることにより、複数の場所に対する位置情報（位置名称、位置座標、住所、電話番号、郵便番号、その場所について説明した付加情報）を取得してウェブページ上に表示するとともに、ユーザ端末 3 0, 3 1 からの指示に従って電子メールを作成し、該電子メールに上記データベース 2 2 ～ 2 4 から取得した複数の場所に対する位置情報を付加して送信する。

【選択図】 図 1

認定・付加情報

特許出願の番号	平成11年 特許願 第377306号
受付番号	20000010339
書類名	特許願
担当官	第七担当上席 0096
作成日	平成12年 2月23日

<認定情報・付加情報>

【特許出願人】

【識別番号】	000005326
【住所又は居所】	東京都港区南青山二丁目1番1号
【氏名又は名称】	本田技研工業株式会社

【特許出願人】

【識別番号】	398040974
【住所又は居所】	兵庫県尼崎市南武庫之荘5丁目23番9号
【氏名又は名称】	富栄商事株式会社

【代理人】

申請人	
【識別番号】	100064908
【住所又は居所】	東京都新宿区高田馬場3丁目23番3号 ORビル 志賀国際特許事務所
【氏名又は名称】	志賀 正武

【選任した代理人】

【識別番号】	100108578
【住所又は居所】	東京都新宿区高田馬場3丁目23番3号 ORビル 志賀国際特許事務所
【氏名又は名称】	高橋 詔男

【選任した代理人】

【識別番号】	100101465
【住所又は居所】	東京都新宿区高田馬場3丁目23番3号 ORビル 志賀国際特許事務所
【氏名又は名称】	青山 正和

【選任した代理人】

【識別番号】	100094400
【住所又は居所】	東京都新宿区高田馬場3丁目23番3号 ORビル 志賀国際特許事務所
【氏名又は名称】	鈴木 三義

次頁有

認定・付加情報（続き）

【選任した代理人】

【識別番号】 100107836

【住所又は居所】 東京都新宿区高田馬場 3 丁目 2 3 番 3 号 O R ビ
ル 志賀国際特許事務所

【氏名又は名称】 西 和哉

【選任した代理人】

【識別番号】 100108453

【住所又は居所】 東京都新宿区高田馬場 3 丁目 2 3 番 3 号 O R ビ
ル 志賀国際特許事務所

【氏名又は名称】 村山 靖彦

【書類名】 出願人名義変更届
【提出日】 平成12年 7月25日
【あて先】 特許庁長官 殿
【事件の表示】
 【出願番号】 平成11年特許願第377306号
【承継人】
 【識別番号】 000005326
 【氏名又は名称】 本田技研工業株式会社
【承継人代理人】
 【識別番号】 100064908
 【弁理士】
 【氏名又は名称】 志賀 正武
【手数料の表示】
 【予納台帳番号】 008707
 【納付金額】 4,200円
【提出物件の目録】
 【物件名】 持分譲渡証書 1
 【提出物件の特記事項】 追って補充する
【プルーフの要否】 要

認定・付加情報

特許出願の番号	平成11年 特許願 第377306号
受付番号	50000939624
書類名	出願人名義変更届
担当官	濱谷 よし子 1614
作成日	平成12年 9月 8日

<認定情報・付加情報>

【承継人】

【識別番号】	000005326
【住所又は居所】	東京都港区南青山二丁目1番1号
【氏名又は名称】	本田技研工業株式会社
【承継人代理人】	申請人
【識別番号】	100064908
【住所又は居所】	東京都新宿区高田馬場3丁目23番3号 ORビ ル 志賀国際特許事務所
【氏名又は名称】	志賀 正武

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[000005326]

1. 変更年月日	1990年 9月 6日
[変更理由]	新規登録
住 所	東京都港区南青山二丁目1番1号
氏 名	本田技研工業株式会社

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [398040974]

1. 変更年月日 1998年 6月 1日

[変更理由] 新規登録

住 所 兵庫県尼崎市南武庫之荘5丁目23番9号
氏 名 富栄商事株式会社